

マーケティング戦略に役立つ市場研究シリーズ

【無料セミナー】人は健康に何を求めるのか

～健康行動・健康消費の「なぜ？」を解明する～

2015年2月16日（月） 於：株式会社マクロミル本社ビル（東京）
 2015年2月19日（木） 於：ドーンセンター（大阪）



2月16日（月）19日（木）の両日、健康に関するセミナー『人は健康に何を求めるのか～健康行動・健康消費の「なぜ？」を解明する～』が開催されました。

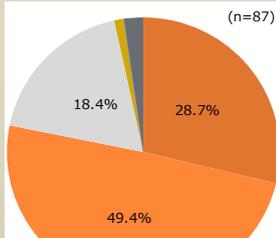
セミナーでは、病気関連行動研究会が「病気への対処行動」研究に用いてきた社会心理学的アプローチの有用性を、その成果や活用事例と合わせてご説明するとともに、社会心理学的アプローチを用いて「健康行動」・「健康消費」のメカニズムを解明する新たなプロジェクトをご紹介します。

16日（月）の東京会場、19日（木）の大阪会場を合わせて、**食品、スポーツ、衣料品、美容、日用品、医薬品、エンターテインメント**など、様々な業種の方々約120名にご参加いただき、**現代の健康に対する関心の広さを改めて確認いたしました。**

また、新たなプロジェクトに関して、多数の関心をお寄せいただいております。改めて、ご参加の皆様へ厚く御礼申し上げます。

※当日のプログラムや配布資料のお問い合わせはこちらのページをご覧ください。
http://www.aspect-net.co.jp/services/servi04_5/ib_seminar.html

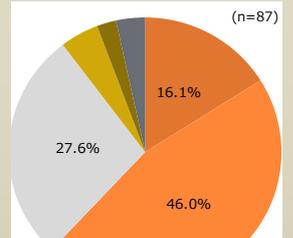
今回のセミナーの各プログラムに対して、どのくらい満足していますか



※社会心理学的アプローチに関して、病気関連行動研究会によるこれまでの研究成果を交えながら、ご説明いたしました。それぞれのご関心やバックグラウンドも多様な中、どの業種にも通ずる総合的な考え方をお伝えしましたので、ご参加の皆様のご参考になれば幸いです。



※医薬品業界での活用事例をご紹介します。具体的な事例をご紹介できた一方、異なる業界の方にはイメージがわきにくい点もあったようです。今後、より多様な活用事例をご紹介します機会もあるかと思っております。



プログラム①
「社会心理学的アプローチ」の考え方と成果

プログラム②
「社会心理学的アプローチ」の具体的な活用事例

参加者の声をご紹介します。 ※セミナーアンケート自由記述より（一部抜粋）

- とても関心のあったところなので、大変参考になりました。「健康」と一言で表しても人によってとらえ方が大きく違うと感じていたため、セミナーの内容に大変共感しました。
- 社会心理学的アプローチによる行動解明の考え方について、刺激を受けました。とても参考になりました。
- 健康行動に関する社会心理学的アプローチについて、非常に参考になった。弊社でも「健康」とはの概念に様々なアプローチがあり社内議論しています。
- 健康という言葉が広義である事を改めて感じた。
- 本人が意識していないものは、言語化できないという考え方は気付きませんでした。正しく定義して、独立して測定という方法が少し難しかったです。（理解が）
- 対象（ターゲット）の行動の真の理由を探る手段として、applied社会心理学がある事、新しく学ばせて頂きました。プライマリリサーチそのものの設計がかなり変わってくるように思います。
- 日々、「健康になるため」の商品開発をしていながら、そもそも「健康とは何か」をしっかりと考えたことがないことに気が付いて、目からうろこが落ちる思いでした。まさしく、自分のことは自分ではわかっていないものだと思います。非常に面白かったです。

これから始まる新しいプロジェクト『健康行動研究会』にご興味を持ってくださった方には、より詳しいご案内を差し上げております。セミナーに参加されなかった方にもご案内をお送りできますので、お気軽に下記までお問い合わせください（資料請求は無料です）。